市報 No.212

2014／平成26年
1月1日

萩

新年のごあいさつ

編集・発行／萩市総務部広報課
〒758-8555　萩市大字江向５１０番地
TEL 0838-25-3178　FAX 0838-26-5458
ホームページ　http://www.city.hagi.lg.jp/

２０１５年 ＮＨＫ大河ドラマ

松陰先生の妹・文（ふみ）の生涯を描く

「花燃ゆ（はなも）」に決定！

杉 文（ふみ）（のち美和子）

久坂玄瑞に嫁ぎ、姉寿子（ひさこ）の死後、楫取素彦と再婚し、男爵の妻として夫を支えた

吉田松陰

松下村塾で尊王攘夷を説き、多くの門人たちを育てた

楫取素彦（かとりもとひこ）（小田村伊之助）

松陰の死後、松下村塾を託される。のち、群馬県令となり、教育、産業の振興に尽力

久坂玄瑞（くさかげんずい）

松下村塾に入門し、尊王攘夷に命をかける。禁門の変で自刃

明治維新はこの家族から始まった。

新年を迎えて

萩市長　野村興兒

市民の皆様には、心新たに新春を迎えられたことと存じます

旧年の集中豪雨により被災された皆様には、改めてお見舞い申し上げます。

年末には例年にない寒い日が続きましたが、被災地の皆様には寒さがひとしお厳しく感じられる中での年越しとなったのではないかとお察しいたします。

今回の豪雨災害をどう乗り切っていくのかが、新萩市最大の試練であり、合併した7地域の力を糾合し、一日も早い復旧・復興に、共に力を合わせていきましょう。

防災・減災に取り組む

昨年末までに国・県の支援、特に国交省のテック・フォース（緊急災害対策派遣隊）の力強い支援を受けるとともに、県内自治体、姉妹都市等の職員派遣の応援も受けながら、復興局職員および他部局の市職員が一丸となって国の災害査定事務等に取り組み、農地、農業用施設、河川、道路などの査定事務を年内に終えることができ、年末には農地等の復旧事業に係る地元説明会を開催することができました。

また、振り返れば被災直後、老いも若きも多くのボランティアの皆様が被災地に赴き、灼熱の暑さの中、無償の奉仕の精神で黙々とご支援いただきました。昨年11月に小川地区で行われた「五縁（ごえん）まつり」では、被災された高齢者の皆さんが当時のボランティア活動のビデオを見ながら、涙を流して感謝の言葉を言われていたことが思い起こされます。

今後は復旧事業の設計、入札、発注などの一連の業務が続きますが、引き続き全力を傾注し、災害復旧・復興に取り組んでいきます。

須佐川と田万川の河川改修については、旧に復するのではなく今回と同様の雨量にも耐えうる、しっかりした基盤整備になるよう管理者である県に要請していきます。

今までに経験したことのない集中豪雨が、地球温暖化の結果として、起こるべくして起こったと言われ、地球規模の課題を身をもって知りました。このような事態が再び起こりうるものと想定して、防災・減災に取り組むことが急務であり、どのようにして命や財産を守るかということが我々の課題であります。

明治維新150年に向けて

本年は1864（元治（げんじ）元）年の禁門の変から150年。萩藩では欧米列強との下関戦争、また禁門の変により朝敵の汚名を着せられ長州征伐が始まります。明治維新までの5年間、四面楚歌（しめんそか）の中で若き志士たちが時代の魁（さきがけ）たらんと身命を賭して活躍しました。

もう一度歴史をひもとき150年前を学ぼうではありませんか。萩を訪ねる観光客にも、時代を切り開き近代の扉を開けた幕末・維新の萩物語を語り広めることが私たちの務めとなります。2月にはこの萩物語を学んでもらう端緒ともなる「萩・幕末維新検定」を初めて実施します。

国の政策の変化への対応

さて、昨年は農業、社会福祉などの各分野で、国は新規の施策展開を始めました。社会福祉の費用の増大に対応するため、介護保険では要介護者の事務の地方への移譲や、農業の分野では減反政策の5年後の廃止など、各分野での施策が展開されています。このような政策の動向にどのように対応していくのか、検討を急がねばなりません。

背景となる社会の情勢も大きく変化しつつあります。萩市も超高齢社会となり、高齢化のピークがまもなく到来し、農業従事者の高齢化をはじめとする諸課題も切羽詰まった状況にあります。

今、地方は超高齢化や過疎化等、多くの問題、課題を抱えておりますが、中長期の視点で今後どのように対応していくのか、確固とした理念

と展望をもって臨む必要があります。そして、問題解決につながる施策を一つずつ着実に実施していくことが求められています。

経済の振興と再生

このような中、経済の再生、農業の再生を声高に訴えてまいりました。例えば経済再生の大きな拠りどころとなる基幹道路の整備の問題に取り組んでいます。

昨年の国の「社会資本整備審議会道路分科会中国地方小委員会」において、「山陰道（益田～萩間）」について、未着工区間の中からより緊急性の高い区間を優先区間として絞り込んでいくための具体的な検討に入りました。

一方で、南北の「小郡・萩道路」についても事業化に向けての検討が始められています。一日も早く高速道路体系の中に位置づけられ、物流や人的交流等の時間距離の短縮を図れるよう、引き続き、本年も要望活動などに取り組んでいきます。

企業誘致では、昨年7月に川上地域でトーフレ株式会社が新工場を起工し、今年6月にはいよいよ操業が開始されます。当初は滋賀工場等からの異動のほか、地元からの新規採用により90人の従業員が雇用され、今後更に工場増設により150人程度の雇用が見込まれます。

また、昨年5月には田万川地域で萩牧場が事業を開始し、現在1000頭の牛が飼育されており、26年度には1700頭規模の牛舎を目指しています。今後も新規企業の誘致を計画中であります。

地場事業の中でも、地域の経済をとりまく環境、条件が厳しくなる中で、萩市を拠点に事業拡大することによる雇用の拡大、あるいは各地で事業展開をするなど、企業努力の成果が現れてきています。

健康長寿を目指して

老人ホームがないといわれていた萩市では、昨年に社会福祉事業団をはじめ多くの民間のホームが創設され約200床を超えることになりました。萩市も間もなく75歳以上、65歳以上の高齢者の絶対数が最大となる時期が迫っており、健康長寿を維持しながら超高齢社会にどのように対応していくか、生きがい対策を含めた対応が急がれています。

本年は萩博物館が開館して10年目の節目の年です。協働運営に当たっているNPO萩まちじゅう博物館も創立10年を迎えます。定年退職された方々を中心に200人の皆さんが活躍されています。このたび、その活動が評価を受け、日本ユネスコ協会連盟の「プロジェクト未来遺産」に登録されたところです。

少子高齢化の進展により、若い世代が少なくなっているなか、高齢者の方々に社会を担っていただくことが必要であり、そのような社会貢献を期待しております。「住み慣れたところでいきいき暮らせる」ことを目指して取り組んでいきます。

辛い悲しい話題の多かった中、来年のNHK大河ドラマは、萩を舞台として吉田松陰先生の妹・文を主役とした幕末・維新の物語に決まりました。ユネスコの世界遺産登録とともに、観光事業の発展に大きく貢献するものと期待しているところです。

末尾になりましたが、本年の皆様のご多幸をお祈り申し上げ新年のごあいさつといたします。

7.28豪雨災害 復興スローガン

復興は みんなの笑顔が エネルギー

市長新年のあいさつを元日に放送します

1	萩ケーブルネットワーク ※萩・須佐・田万川地域のケーブルテレビ
	▷1月1日(水・祝) 5:00、7:00、9:00、11:00、13:00、15:00、17:00、19:00、21:00、23:00(10回) ※4日、5日、6日に再放送
2	萩市総合情報施設 ※川上・旭・むつみ・福栄地域のケーブルテレビ
	▷1月1日(水・祝) 6:30、7:30、8:30、9:30、10:30、11:30、12:30、13:30、14:30、15:30、16:30、17:30、18:30、19:30、20:30、21:30、22:30(17回) ※2日に再放送
3	エフエム萩　※萩地域
	▷1月1日(水・祝)　8:00 2日(木)　17:00
4	防災行政無線　※須佐・田万川地域
	▷1月1日(水・祝) 6:30、12:30(須佐) 7:15、12:30(田万川)

災害復旧・復興の組織体制を強化しました

7月28日に発生した豪雨災害により被災した地域の災害復旧・復興の組織体制を強化するため、1月1日から新たな体制で災害復旧・復興に取り組みます。

災害復興局を組織横断的な別組織に

より迅速かつ円滑な被災地の復旧・復興事業および被災者の生活再建支援の推進を図るため、9月17日に設置した災害復興局を、災害復旧・復興に関連する各部の部長級職員を構成員とする組織横断的な別組織として位置付け（図1）、災害復興局に属していた生活再建支援事業部、都市基盤復興事業部および産業再生事業部の3事業部を部に相当する組織としました（図2）。

災害復旧・復興を担当する副市長を選任

平成23年4月に懸案事項や多くの課題に対応するために副市長を2人体制とし、三原正光（まさみつ）副市長を選任しましたが、25年3月に瀧口治昭（はるあき）氏が退任し1人体制となっていました。

今後の復旧・復興にかかる実施設計や新たなまちづくりを見据えた復興に取り組んでいくため、全庁的な協力体制や意思統一が必要となることから、指揮・命令の権限を有し、災害復旧・復興を担う副市長を組織横断的な災害復興局の長に充て、東部地域に常駐します。

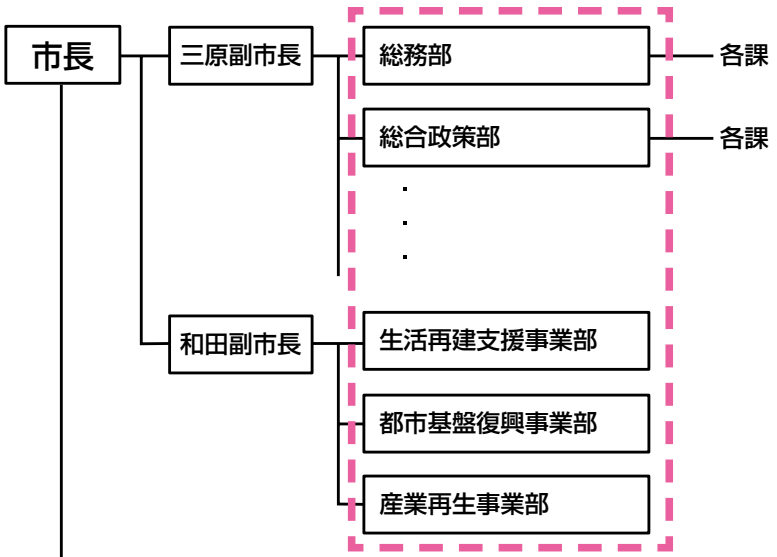
災害復旧・復興を担当する副市長に和田眞教（まさのり）氏（須佐、59歳）を選任し、常駐する東部地域の市政全般についても担当します。任期は平成26年1月1日から4年間です。

和田眞教

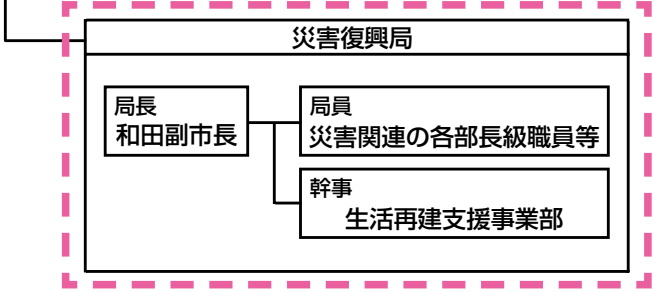
昭和53年旧須佐町採用、平成17年の合併で須佐総合事務所長、田万川総合事務所長などを歴任し、25年9月に災害復興局長

■問い合わせ
総務課（25・1239）

組織条例に規定する組織（図2）



要綱設置による組織横断的な別組織（図1）



7人の派遣応援職員の皆さん ありがとうございました！

7月28日の豪雨災害発生後、近隣自治体をはじめ多くの職員の派遣をいただきました。

12月に国の災害査定事務も終了し、9月17日の災害復興局設置後、派遣されていた5市7人の職員の皆さんが、12月31日付で派遣期間を終了しました。被災地域の復旧・復興のため長期間にわたり日夜ご尽力をいただき、ありがとうございました。

〔左から〕若崎真和（わかざきまさかず）さん、岡本隆志さん（以上、宇部市）、藤村悠司（ゆうじ）さん（周南市）、好本健一（よしもと）さん（岩国市）、新井一仁（かずひと）さん、田邉由洋（よしひろ）さん（以上、姉妹都市鎌倉市）、三輪琢磨（たくま）さん（防府市）

2015年（平成27）
大河ドラマ

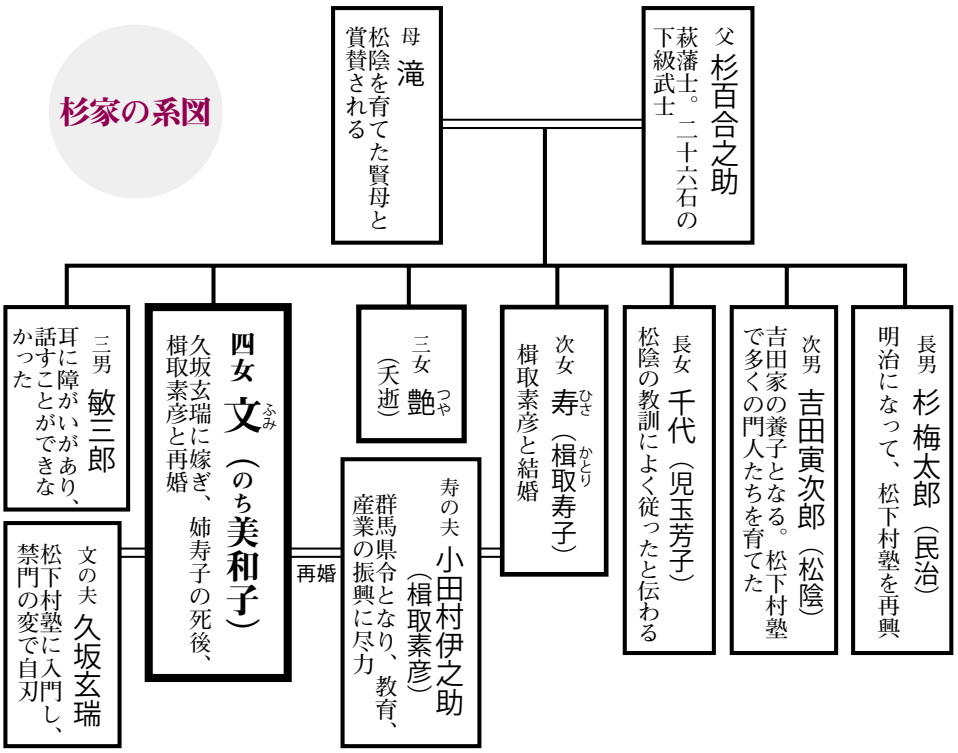
明治維新のまっただ中を生きぬいた女性がいた。

『花燃ゆ』放送決定

幕末の思想家・吉田松陰の妹・文。久坂玄瑞の妻となり、激動の長州藩の運命に翻弄されながらも、新しい時代へと、松陰の志を引き継いでいった。

■井上真央さん（主人公 文役）
1987年（昭和62）1月、神奈川県生まれ
2005年（平成17）に主演した連続ドラマ「花より男子」（TBS）が大ヒットし注目を集める。11年連続テレビ小説「おひさま」、映画「八日目の蝉」（日本アカデミー賞最優秀主演女優賞受賞）などに出演

杉家の系図



◎明治維新はこの家族から始まった

明治維新で活躍した志士を育てた吉田松陰。その松陰を育てたのが、杉家の家族たちでした。松陰の実家である杉家は、父母、三男二女、叔父叔母、祖母が一緒に暮らす大家族で、多い時には11人が小さな家に同居していたと言います。

そして、杉家のすぐそばにあった松下村塾では、久坂玄瑞、高杉晋作、伊藤博文、品川弥二郎ら多くの若者たちが松陰のもとで学び、日夜議論を戦わせていました。

幕末の動乱が激しさを増す中で、松陰の家族、門弟たちはさまざまな困難に直面していきます。しかし、松陰の教えを胸に抱いて、困難にめげず、志を持って常に前を向いて力強く生きぬきました。

「学は人たる所以を学ぶなり」（学問とは、人間とは何かを学ぶものだ）、「志を立ててもって万事の源となす」（志をたてることが、すべての源となる）、「至誠にして動かざるものは未だこれ有らざるなり」（誠を尽くせば動かすことができないものはない）など、松陰が門弟たちに語った言葉は、今も私たちの胸に突き刺さる力を持っています。

杉家の四女の文を中心に、ともに困難を乗り越えていった杉家の強い絆と、松陰の志を継いでいった若者たちの青春群像をダイナミックなスケールで描きます。

◎ヒロイン・文

吉田松陰の妹で、杉家の四女の文は、松下村塾に集った塾生たちにかわいがられ、久坂玄瑞に嫁ぎます。しかし、禁門の変で久坂は自決。夫を失った文は、毛利家に仕え嗣子（跡継ぎ）元昭の守役に抜擢されます。その後、美和子と名を変え、亡き姉の夫であった群馬県令・楫取素彦の妻となります。群馬の産業・教育の近代化に寄与した楫取は男爵となり、美和子は華族の妻として生きていきます。

■放送　2015年から1年間
■制作スケジュール　2014年8月クランクイン予定
（NHK制作発表資料から）

※1月25日（土）第1回市民講座「吉田松陰とその妹たち」（11ページ）。

■問い合わせ
観光課（25・3139）

松下村塾の塾生たち

久坂玄瑞、高杉晋作、吉田稔麿、入江九一、伊藤博文、山県有朋、山田顕義、野村靖、品川弥二郎、前原一誠、寺島忠三郎、松浦松洞

ハーフマラソンのスタート
（ウェルネスパーク下の国道262号）

萩城下町マラソン

晴天に恵まれ3,536人が完走！

城下町を駆け抜ける「第14回維新の里 萩城下町マラソン」が、12月8日、萩ウェルネスパークをスタート・ゴールに行われ、ハーフマラソンなど5種目に、北海道から鹿児島県まで県外33都道府県から1229人を含む4181人の方がエントリーし、3536人が完走しました。

選手を支えた約1000人のボランティア

萩博物館近くでは、萩西中学校吹奏楽部が「負けないで」などを演奏し、参加者を元気づけました。

完走した参加者には、萩市女性団体連絡協議会による夏みかんジュース、ＪＡあぶらんど萩女性部による萩野菜・むつみ豚を使用した豚汁が振る舞われました。

今大会は、約１０００人のボランティアによる給水や交通整理などのほか、多くの市民の皆さんによる沿道での声援により支えられました。ご協力ありがとうございました。

◎萩市民の優勝者

■ハーフマラソンの部
▽男子40歳代 松井敏（椿） 1時間14分59秒
▽女子29歳以下 藤田友里恵（椿） 1時間19分40秒
▽女子40歳代 石光優希（椿） 1時間38分15秒

■10kmの部
▽男子高校生 長安一樹（萩商工2年） 34分33秒
▽男子39歳以下 金子泰（山田） 32分59秒

■5kmの部
▽女子40歳以上 高津美鈴（上小川西分） 21分6秒
▽男子中学生 恵美菜未希（萩西中2年） 17分3秒

■2kmの部
▽男子小学生 村上正樹（椿西小6年） 6分48秒

◎その他各部門の優勝者

■ハーフの部
〔男子〕▽29歳以下 木村直樹（防府市） 1時間7分43秒 ▽30歳代 布野雅士（島根県） 1時間14分12秒 ▽50歳代 石川和弘（下関市） 1時間22分43秒 ▽60歳代 清水初男（広島県） 1時間25分27秒 ▽70歳以上 山崎常行（福岡県） 1時間38分19秒
〔女子〕▽30歳代 俵千香（福岡県） 1時間18分38秒 ▽50歳以上 内冨香織（下松市） 1時間38分49秒

■10kmの部
〔男子〕▽40歳代 安成健司（岩国市） 34分58秒 ▽50歳代 角田和義（防府市） 37分8秒 ▽60歳以上 上田十太（長門市） 39分8秒
〔女子〕▽29歳以下 坪河蓉子（山陽小野田市） 39分54秒 ▽30歳代 島田美和（島根県） 44分56秒 ▽40歳以上 池部喜代子（福岡県） 42分55秒

■5kmの部
〔男子〕▽39歳以下 吉永拓磨（宇部市） 16分12秒 ▽40歳代 大下昌志（山口市） 17分28秒 ▽50歳代 追崎真一郎（山陽小野田市） 18分42秒 ▽60歳以上 永田利成（防府市） 19分38秒
〔女子〕▽29歳以下 谷川憂衣（長門市） 19分13秒 ▽30歳代 河村純衣（下松市） 19分1秒

■2kmの部
〔女子〕▽中学生 武田栞奈（岩国市） 7分26秒 ▽小学生 岩本里愛（長門市） 7分51秒

■ファミリーの部（2km）
▽野村直樹、颯斗（長門市） 7分1秒

世界遺産登録を目指す城下町を疾走

HAGI 情報 案内板

Ask 問い合わせ 電話番号（代表）

本庁	0838-25-3131
川上総合事務所	0838-54-2121
旭総合事務所	0838-55-0211
福栄総合事務所	0838-52-0121
むつみ総合事務所	08388-6-0211
須佐総合事務所	08387-6-2211
田万川総合事務所	08387-2-0300

お知らせ

須佐川 川づくり検討委員会

7月28日の豪雨災害を受け、山口県では中期的な河川整備に関する具体的な事項を定める「須佐川水系河川整備計画」の策定にあたり、須佐川の川づくりのあり方を考える第1回「須佐川川づくり検討委員会」を開催します。

委員会は公開するとともに、資料の縦覧を行いますので、皆さんのご意見やご提案をお寄せください。

■とき　1月17日（金）午後1時～3時30分

■ところ　須佐公民館大ホール

○資料の縦覧

■とき　1月20日（月）～31日（金）午前8時30分～午後5時15分

■ところ　県萩土木建築事務所、市役所本庁市政情報コーナー、須佐総合事務所

■意見の募集　2月3日までに、各縦覧場所に提出

ⓘ問い合わせ
山口県萩土木建築事務所
（22・0097）

児童・生徒の活躍情報をお寄せください

教育委員会では、児童・生徒を対象に「萩市子ども栄光賞」の表彰事業を行っています。

学校だけでなく、家庭や地域でのさまざまな活動において、努力や頑張りが著しく、他の模範となる児童・生徒を顕彰するもので、小・中学校の在学期間中の取り組みに対して、最終学年の小学6年生・中学3年生を対象として、表彰します。

身近で活動している児童・生徒の素晴らしい取り組みの情報をぜひお寄せください。

■情報の内容（例）　地域の清掃などの奉仕活動、ボランティア活動など

■申込方法　1月21日までに、該当児童・生徒の在籍している小・中学校へ電話

ⓘ問い合わせ
学校教育課（25・3558）

指定給水装置工事事業者・排水設備指定工事店の追加

○大輝（だいき）設備（長門市西深川）
（0837・23・6260）

水道工事等を行う時は、必ず市の指定業者（工事店）へ申し込んでください。

ⓘ問い合わせ
水道工務課（25・2398）
下水道建設課（25・4651）

ふるさと寄付

11月1日～30日で、62件、148万円の寄付の申し込みがありました。

【58万円】鈴木康温（やすよし）（兵庫県）
【5万円】出羽伸次（いづわ）（東京都）
【3万円】大崎眞紀子（神奈川県）
【2万円】島矢謹爾（きんや）（東京都）
【1万円】吉村克巳（かつみ）、米山紀子（のりこ）（以上神奈川県）、大林浩幸（ひろゆき）（愛知県）、林隆生（たかお）（滋賀県）、吉岡秀幸（ひでゆき）（大阪府）、野口博史（下関市）、福田雅通（まさみち）（岩国市）、菅藤元司（かんとうげんじ）、菅藤秀子（ひでこ）（以上熊本県）

※本人の承諾をいただいたもののみ掲載（13件）。

（平成25年度累計388件、759万7000円）

寄付

・萩市小中学校PTA連合会から須佐・田万川地域の小中学校復興資金として70万9140円

・日本教育公務員弘済会から豪雨災害で被災した学校の復興資金として200万円

・萩交通安全協会婦人部会（永田禮子（れいこ）会長）から交通遺児のために4万8310円

・山口ヤクルト販売株式会社（山口市）から緑のカーテン事業のために7万円

・待場田鶴子（まちばたづこ）さん（東京都）から萩博物館に富士釜、水指

集中豪雨災害救援義援金ありがとうございました

平成25年7月28日に発生した集中豪雨により被災された方々を支援するために募集していました萩市集中豪雨災害救援義援金は、12月27日をもって受付を終了しました。

市民の皆様をはじめ全国の方々からいただきました心温まるご支援に対し、心からお礼申し上げます。

12月16日時点の受付金額は1億4793万6883円となり、人的被害、住家被害を中心に第1次配分として4287万円、第2次配分として9501万5000円を被災された方にお届けしました。なお、残金については第3次として最終配分を行います。

ⓘ問い合わせ
企画政策課（25・3102）

お知らせ

山陰自動車道（益田～萩間）整備促進決起大会

山陰自動車道（益田～萩間）整備促進期成同盟会（萩市、益田市、阿武町、山口市、津和野町、吉賀町）では、山陰道（益田～萩間）の早期整備を促進するため決起大会を開催します。

■とき　1月18日（土）午後1時～4時30分
■ところ　市民館大ホール
■内容
○意見発表（萩市・益田市・阿武町の代表者）
○大会決議
◎記念講演会（午後3時20分～）
■演題　「安全・安心な道路網の整備について」（仮）
■講師　国土交通省職員
ⓘ問い合わせ
土木課（25・3832）

萩元気食堂で学校給食メニューを提供

萩地域食育推進協議会では、学校給食における食育の推進、地場産食材の積極的活用の取り組みを、より多くの方に知っていただき、地産地消の推進を図るため、学校給食と同じ献立を5日間提供します。

■とき　1月20日（月）～24日（金）午前11時30分～午後1時30分
■ところ　萩元気食堂（市民館内）
※期間中は予約制で、給食献立のみの提供になります。
■内容　地場産100％メニュー、郷土料理、なつかしの献立、学校給食人気メニュー、行事食（節分）をテーマとする日替わりメニュー
■販売数　1日50食
■価格　550円
㊐申し込み
1月15日（午前8時～午後4時）までに、萩元気食堂（25・3636）へ

雑損控除・災害減免法適用に係る申告事前説明会・相談会

平成25年7月28日の豪雨災害により、住宅や家財などに被害を受けられた方は、所得税と市・県民税の申告で、雑損控除の適用や災害減免法による所得税の軽減・免除を受けられる場合があります。

申告に必要な書類の確認や提出書類の作成方法などについて、事前説明会・相談会を開催します。申告時に必要な書類が足りない場合、受け付けができないことや、申告時間が長時間になることがありますので、適用を受ける方はぜひご参加ください。

■とき・ところ
①1月24日（金）午前9時～正午▽須佐公民館
②1月24日（金）午後1時30分～4時30分▽田万川総合事務所
③1月27日（月）午前9時～正午▽むつみコミュニティセンター
※全体説明会を1時間、個別相談会を2時間実施予定。
※お住まいの地区以外への参加もできます。
ⓘ問い合わせ
萩税務署（22・0900）
税務課（25・3136）

3月末から萩・石見空港の東京便が2便化

萩・石見空港利用拡大促進協議会、島根県、全日本空輸株式会社が共同提案していた羽田空港の発着枠を決める政策コンテストの結果、平成26年3月30日から2年間、萩・石見空港～東京路線が2便化されることが決定しました。

この2便化を継続していくためには、2年間での利用者数の拡大が必要となりますので、萩・石見空港の利用にご協力をお願いします。

ⓘ問い合わせ
観光課（25・3139）

冬のエコスタイル・エコドライブキャンペーン

温室効果ガスとして知られるCO_2（二酸化炭素）の約4分の1は家庭生活により排出されると言われています。

地球温暖化防止ため、冬のエコスタイル・エコドライブに取り組みましょう。

◆エコスタイル
・ウォームビズにしよう
・暖房の設定温度を20℃以下にしよう
・家電はこまめにスイッチを切ろう
・近くまでは徒歩や自転車を使おう

◆エコドライブ
・優しいアクセル操作でゆっくり発進しよう
・駐停車時はアイドリングストップしよう
・不要な荷物は降ろそう
・燃費を把握しよう
・タイヤの空気圧を定期的に点検しよう

■実施期間　2月28日まで
ⓘ問い合わせ
環境衛生課（25・3661）

募集

パブリックコメント

■萩市スポーツ推進計画（案）
生涯スポーツ・競技スポーツの総合的、計画的な振興を図ることを目的とした、平成26年から10か年の計画
■募集期間　1月1日～30日
■閲覧場所　市役所本庁市政情報コーナー、各総合事務所地域振興部門、萩市公式ホームページ
■提出方法　市役所総合案内、市民体育館、各総合事務所地域振興部門備え付けの意

見等提出用紙（萩市ホームページからもダウンロード可）を郵送、FAX、メール、持参

㊋提出先

〒758-0061　萩市民体育館内スポーツ振興課（25・7311、FAX25・7312、メール sports@city.hagi.lg.jp）

事務用品等の納入業者

市では、平成26年度の庁内事務用品およびインク・トナー、電池、トイレットペーパー等の納入業者を募集します。

■応募資格

①市の物品調達等に係る指名競争入札参加有資格業者で、市内に本店または契約締結権を有している営業所がある

②市役所、各総合事務所、各小・中学校等に迅速な配達・納入ができる

■申込方法　1月31日までに、会計課備え付けの申請書（萩市ホームページからもダウンロード可）を提出

※申請締切り後、用品ごとに見積もりを依頼します。

㊋申し込み

会計課（25・3676）

1月の納期のお知らせ

納期限までに忘れずに納めましょう。

●市県民税
●国民健康保険料
●介護保険料
●後期高齢者医療保険料

■納期限　1月31日（金）

納期を過ぎると督促手数料や延滞金がかかる場合があります。

ⓘ問い合わせ

収納課（25・3575）

明木地区・地域交流イベント&旭探訪ツアー

明木てくてく見て歩き～カメラとおさんぽ編～

萩往還や赤間関街道の要衝として栄えた赤瓦の美しい町並みや農耕文化が生き続ける里山のおたからを再発見しませんか。

■とき　1月18日（土）午前10時～午後3時（小雨決行）

■ところ　午前9時45分に乳母（うば）の茶屋（明木）に集合（駐車場は旭総合事務所）

※市役所からシャトルバスを運行（市役所前駐車場を午前9時30分発）。事前に申し込みが必要です。

■内容　明木の皆さんのガイドによるおたからの紹介、明木市周辺（萩往還、赤間関街道、明木神社など）をカメラを片手にガイド、写真家とまち歩き、写真家（マキタオモリツグ）によるレクチャーなど

■定員　25人程度（先着順）

■持参品　デジカメまたはスマートフォン、カメラ付き携帯電話

※お持ちでない場合はお知らせください。

■参加料　1500円（昼食、写真・フォトフレーム代含む）

※親子参加の場合、子ども1人あたり500円で子ども用弁当を手配します（昼食不要の場合は無料）。

㊋主催・申し込み

1月10日までに、萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会事務局（25・3177、FAX24・0505、メール info@npomachihaku.com）へ

萩セミナーハウス「木のスプーン作り」

経験や知恵、ものづくりを地域の文化として共有し、伝えていく「みんなの知恵袋」シリーズ第4弾です。

■とき　1月18日（土）午前9時30分～正午

■ところ　萩セミナーハウス（堀内）

■内容　木をナイフで削ってアイスクリームスプーン作り、竹食器作り

■指導者　吉村孝（たかし）（雑工房「道楽」）

■定員　10人（先着順）

■参加料　2000円（材料費等）

㊋主催・申し込み

1月13日までに、萩セミナーハウス（21・7501、FAX21・7666）へ

旭地域の中学校の校名を募集します

旭地域の明木中学校と佐々並中学校は平成25年4月1日に統合し、新しくスタートしました。

教育委員会では、両校の歴史や伝統を生かし、これからも愛される旭地域の中学校にふさわしい校名を募集します。

平成27年度末までに新しい校舎を整備し、28年度から新しい校名を採用する予定です。

■応募資格　萩市在住または萩市出身者

※ただし、一人一点まで。

■応募期間　1月6日～31日（必着）

■応募方法　市役所本庁総合案内、各総合事務所、佐々並支所に備え付けの応募用紙（萩市ホームページからもダウンロード可）または任意の用紙に、校名案、校名の理由、住所、氏名、性別、年齢、電話番号を記入し、応募箱に投函、封書またはハガキを郵送、FAX、電子メール（表題は学校名応募）で応募

■記念品　採用者には記念品を贈呈（採用者多数の場合は抽選）

㊋申し込み・問い合わせ

〒758-8555　萩市教育委員会総務課（25・3141、FAX26・3561、メール e-soumu-koumei@city.hagi.lg.jp）

募集

たこづくり教室

2月2日の「子ども会たこあげ大会」に向けて、オリジナルのたこを作ってみませんか。

■とき　1月19日（日）午後1時30分～4時30分
■ところ　萩セミナーハウス（堀内）
■対象者　市内在住の幼児（保護者同伴）、小・中学生と保護者
■参加料　無料
■定員　50人（先着順）
■主催　萩地域子ども会育成連絡協議会
Ⓜ申し込み　1月15日までに、文化・生涯学習課（25・3590）へ

講演・講座

親学講座

乳幼児期の子育てについて学びます。

■とき　1月21日（火）午前10時～11時
■ところ　中央公民館
■内容　乳幼児期のものづくりの大切さ
■講師　石川正一（山口福祉文化大学教授）
■定員　乳幼児と保護者20組（先着順）
※託児はありません。
※保護者だけの参加もできます。
Ⓜ主催・申し込み　1月15日までに、文化・生涯学習課（25・3590）へ

中高生・市民セミナー「世界史の中の明治維新ー長州ファイブを生み出したものー」

中学・高校生や市民に史実を伝えていくことを目的とした高校・大学教員で構成する団体が、長州ファイブを生み出した背景や世界史における意義を学ぶためのセミナーを開催します。

■とき　1月13日（月）午後1時30分～4時
■ところ　萩博物館
■内容
○高校生の研究発表　萩高校2件、徳山高校1件
○基調講演　「世界史と吉田松陰」岩下哲典（明海大学教授）
■参加料　無料
ⓘ主催・問い合わせ　「地域から考える世界史」プロジェクトin山口（090・7139・4833）藤村

全国城跡等石垣整備調査研究会

石垣整備から学ぶまちづくり

平成15年度から開催している全国規模の研究集会です。

まちのシンボルである城跡等の石垣を保存・整備する上で必要な伝統的修理技術や文化財の本質的価値の維持・継承のために、全国各地の事例や課題を持ち寄り、議論し、情報交換を行います。

■とき・内容
○1月23日（木）午後1時30分～5時
▽基調講演「萩の石垣の魅力、ポンペイなど古代ローマ遺跡との比較から」堀賀貴（九州大学大学院教授）
▽石垣整備の事例報告（萩市、島根県津和野町）
○1月24日（金）午前9時～午後3時

地元萩であなたの力を発揮しませんか！

萩で働こう！就職相談会

萩の木になるモノづくり協議会では、地元企業・法人等の人材確保を支援するため、地元就職相談会を開催します。

求人意欲の高い地元企業・法人等から事業内容や具体的な求職内容を聞くことのできる絶好のチャンスです。UIターンをご希望の方もぜひご参加ください。

■とき・内容
①2月1日（土）午後1時～4時
▽福祉・看護職場への就職を希望する求職者が対象
②2月2日（日）午後1時～4時
▽萩市で情報処理関係の事業所を新設する会社ほか地元企業が参加
③3月22日（土）午後1時～4時
▽萩市川上に新工場を建設中のトーフレ㈱ほか地元企業が参加
■ところ　市民館小ホール
■対象者　求職中の方、転職希望の方、UJIターン希望の方
■実施方法　参加企業、法人の採用担当者との面談方式
※申し込みは不要です。
■持参物　筆記用具（履歴書は不要）
■参加料　無料
■主催　萩の木になるモノづくり協議会
◎参加企業募集　3月22日の相談会の参加企業を募集しています。従業員の採用を検討されている企業は人材確保の機会としてぜひご活用ください。
■参加料　無料
Ⓜ主催・申し込み　商工課内萩の木になるモノづくり協議会（25・3583）

▽石垣整備の事例報告（広島県三原市、福岡市、兵庫県朝来市、文化財石垣保存技術協議会）
▽討論会「石垣整備から学ぶまちづくり」
■ところ　市民館大ホール
■入場料　無料
※事前に申し込みが必要です。
■申込方法　1月10日（当日消印有効）までに、往復ハガキの往信の文面に住所、氏名、電話番号、返信の宛名面に代表者の住所、氏名を記入し郵送（1枚につき2人まで）
※電話・メールでは受け付けません。
※2月1日(土)に萩城跡石垣保存修理工事の現地見学会を行います。
㊐申し込み
〒758-8555　萩市文化財保護課（25・3654）

インターネットオークション活用講座

萩商工会議所では、ネットオークションを活用し企業経営に役立てるヒントを習得することを目的に開催します。
■とき　1月24日（金）午後7時～8時45分
■ところ　サンライフ萩
■内容　ネットオークションの具体的な使い方、成功事例、ユニークな戦略等の紹介
■講師　横田秀珠（イーンスパイア㈱代表取締役）
■定員　100人
※申し込みが必要です。
■受講料　無料
㊐主催・申し込み
萩商工会議所（25・3333）

紛争自主解決支援セミナー

急増するいじめ、嫌がらせ（パワーハラスメント）等をはじめとした職場トラブルを解決・防止するため、事業主、労務管理担当者向けのセミナーを開催します。
■とき　1月27日（月）午後1時～午後4時30分
■ところ　山口県健康づくりセンター（山口市）
■演題　「職場のいじめ・嫌がらせ　パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント等の事件の法律問題と実務的対応」
■講師　林宏信（弁護士）
■定員　180人（先着順）
※申し込みが必要です。
■参加料　無料
㊐主催・申し込み
山口労働局（083・995・0365）

大河ドラマ「花燃ゆ」第1回市民講座

■とき　1月25日（土）午後1時30分～2時30分
■ところ　萩博物館講座室
■演題　「吉田松陰とその妹たち」
■講師　道迫真吾（萩博物館主任研究員）
■定員　50人程度
㊐申し込み
観光課（25・3139）

県立萩美術館・浦上記念館　☎24・2400

現在形の陶芸 萩大賞展Ⅲ

1月2日(木)～2月2日(日)

全国公募された作品による第3回目の選抜展です。「現在形」の陶芸が示す造形表現の歴史性や先端性を感じることができます。
◆入賞作品
◎萩大賞「縒器」佐藤典克（神奈川県）

萩大賞「縒器」

◎萩市の入賞者
▽審査員特別賞「月夜の巌流島」止原理美（土原）、「若香」古川巻（江向）
▽佳作「炭化象嵌釉彩鉢」藤井謙次（椿東）
◆表彰式・講評会
1月11日(土)午後3時～、エントランスホール・展示室
◆記念講演会
「現代陶芸の変貌－平成10年代様式以降」金子賢治（茨城県陶芸美術館長）
1月12日(日)午前10時30分～正午、講座室、聴講料：無料、定員：80人(先着順)
◆陶と花のコラボレーション
1月8日(水)～14日(火)、旧久保田家住宅（呉服町）、入場料：100円
■観覧料　一般500円、70歳以上の方・学生(19歳以上)450円、18歳以下は無料
■開館時間　午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
■休館日　月曜日(1月13日は開館)、年末年始(12月27日～1月1日)

新年1月2日から開館

◎お年玉プレゼント
1月2日(木)～5日(日)の来館者、各日先着50人にオリジナル絵葉書をプレゼント
クイズに正解した入館者を次回開催の特別展にご招待
◎新成人無料招待
1月2日(木)～5日(日)、成人式を迎える新成人(平成5年4月2日～6年4月1日生まれ)を美術館へ無料招待
◎アート年賀状作品展示
広く一般から募集した年賀状をエントランスロビーに展示
1月7日(火)～2月2日(日)

相談

消費生活無料法律相談

■とき　1月10日（金）午前10時～正午
■ところ　総合福祉センター
■弁護士　馬屋原達矢（うまやはら）
■対象者　市内在住の方（先着4人、1人30分）
※事前予約制（当日受付可）。
Ⓜ主催・申し込み
萩市消費生活センター
（25・0999）

人権・行政・公証相談

■とき　1月14日（火）午前10時～正午
■ところ　総合福祉センター
■相談員　人権擁護委員、行政相談委員、公証人
■内容　境界線問題、いじめ、体罰の問題、家庭内・近隣とのトラブル、国・県・市への要望、苦情、遺言、離婚等
※公証相談は事前に予約が必要です。
ⓘ主催・問い合わせ
市民活動推進課
（25・3373）

無料法律相談（予約制）

■とき　1月22日（水）午前10時～午後3時
■ところ　市役所本庁
■弁護士　長谷義明
■対象者　市内在住の方（先着12人、1人20分）
※事前予約制（1月6日から受付開始）。
Ⓜ主催・申し込み
市民活動推進課
（25・3373）

結婚相談所

市から委嘱された専門相談員が独身男女の相談を受け、登録された方同士を紹介します。

■とき　1月7日（火）、10日（金）、14日（火）、17日（金）、18日（土）、21日（火）、24日（金）、28日（火）、31日（金）午前9時～午後4時
■ところ　市役所本庁舎別館2階
■対象者　市内在住で20歳以上の独身男女
※事前に電話で相談日を予約してください。
Ⓜ主催・申し込み

萩博物館　☎25・6447

特別展　生誕200年記念

山浦清麿（やまうらきよまろ）―萩に招かれた幕末の刀匠（とうしょう）―

2月9日（日）まで

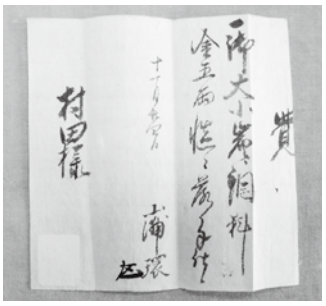
◆清麿と村田清風

天才刀工・山浦清麿は、信濃国（しなのくに）小諸（こもろ）藩出身で、江戸の四谷に鍛冶場を構え、多くの名刀を作りました。

清麿は天保13年（1842）萩藩に招かれ、2年間ほど萩城下に居住し作刀に従事していました。このころ萩藩では、村田清風が主導して天保改革を行っていました。清風は藩の財政整理だけではなく武備の充実も図り、他藩などから武術者や武器製作技術者を萩藩に招きました。

清麿も、萩藩の刀剣製作技術を向上させる目的で、清風によって招かれたと思われます。萩城下の米屋町（こめやちょう）に住み、刀剣の製作に励みました。特別展では、天保13年に清麿が萩で作った刀を展示しています。また、天保14年に清麿が萩で作った刀は、大屋の刑場で試し斬りに使われました。

清麿を招聘（しょうへい）した清風自身も、刀剣に対して優れた鑑識眼を持ち、多くの名刀を収集しており、清麿が萩で製作した刀剣も所蔵していました。長門市の村田清風記念館には、清麿が清風に宛てた刀と脇指（わきざし）を製作した代金の受領書も残っています。この受領書は特別展で展示していますが、清麿自筆の書き物としては唯一のものです（写真）。


清麿直筆の炭・鋼料受領書
（村田清風記念館蔵）

◎特別講演会

「萩招聘により磨かれた清麿」
渡邉妙子（佐野美術館館長）
■とき　1月18日（土）午後1時30分～3時
■ところ　萩博物館講座室
■参加料　無料
■定員　80人（先着順）
■主催　史都萩を愛する会

■開館時間　午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

年中無休！年末年始も開館

萩博物館は、元旦からNPO萩まちじゅう博物館と協働で開館し、毛利家伝来の三宝にもちを供え、来館者を迎えます。また、萩の豪商に伝わった蒔絵（まきえ）漆器も展示します。

◆テーマ展　没後100年記念「桂太郎と萩」
1月13日（月・祝）まで、エントランスホールで開催

◆NPO新春プレゼント企画
▽ミュージアムショップ＝新春運試しガチャポン、1500円以上お買い上げの方へ粗品をプレゼント、▽レストラン＝あめをプレゼント

なお、NPO萩まちじゅう博物館では、まちじゅうに点在する「おたから」の情報収集や各種イベント企画など、さまざまな活動を行っています。

◆天体観望室のお休み
毎週金曜日の午後から一般公開している天体観望室を、1月3日はお休みします。

結婚相談所（25・3421）

スポーツ

スキー講習会

■とき　1月12日（日）午前10時～午後3時（午前9時30分までに現地集合・受付）
■ところ　大佐（おおざ）スキー場（広島県）
■対象者　初級者から上級者（初めての方も参加可）
■講師　全日本スキー連盟公認指導員
■参加料　一般1000円、高校生以下500円（現地徴収）
■申込方法　1月10日までに任意の用紙に住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、FAX、または市民体育館へ
㊐主催・申し込み　萩市スキー連盟（25・6807、FAX兼）髙屋

トリムマラソン大会

小川地区では、災害を乗り越え、健康増進と地域住民の交流を目的に開催します。
■とき　1月19日（日）午前10時スタート
■ところ　開会式＝田万川保育園小川分園、スタート＝小川小学校
■種目　1㎞、1.5㎞、2㎞、3㎞、5㎞
※1㎞の部は、小学2年生以下および伴走者のみ、中・高生は原則3㎞または5㎞の部
■参加方法　当日受付
■参加料無料
※参加賞、入賞者表彰があります。
■主催　小川地区コミュニティ協議会
ⓘ問い合わせ　小川公民館（08387・4・0211）

イベント

萩市消防出初式

■とき　1月12日（日）午前9時～11時35分
■ところ・内容
○式典▽午前9時～（市民館）
※式典は萩市消防団全方面団一括して行います。
○観閲式・分列行進▽午前10時30分頃～（玉江河川公園）
※中央方面団（萩地域）、女性防火クラブ、萩西中学校ブラスバンド部、山田保育園幼年消防クラブが参加します。
○アトラクション（はしご車等を使った救出訓練、山田保育園幼年消防クラブによるくす玉割り）▽午前10時50分頃～（玉江河川公園）
○一斉放水▽午前11時20分頃～（玉江河川公園）
※中央方面団（萩地域）、山田保育園幼年消防クラブが参加します。
●島しょ部▽各島で実施
●川上・田万川・むつみ・須佐・旭・福栄の各方面団▽式典終了後、各地域で実施（別表参照）
※放水は近くの会場で行いますが、荒天時は放水を中止する場合があります。
◎当日、萩・田万川・福栄地域では、午前7時に非常用サイレンを1分間鳴らしますが、火災とお間違えのないようご注意ください。
ⓘ主催・問い合わせ　消防本部警防課（25・2784）

方面団	ところ	時刻
川上	学校水泳プール前	10:30
田万川	道の駅「ゆとりパークたまがわ」屋外ステージ	11:15
むつみ	B＆G海洋センター	11:00
須佐	須佐総合事務所正面玄関前広場	11:00
旭（明木）	旭総合事務所前	10:30
旭（佐々並）	旭活性化センター	10:45
福栄	紫福山村広場	10:40

子ども会たこあげ大会

自分で作ったたこを大空に揚げてみませんか。豪華景品の当たる「お楽しみ抽選会」も開催します。
■とき　2月2日（日）午後1時30分～3時30分
※雨天の場合は9日（日）に延期。大会実施の可否は当日の午前11時に決定。
■ところ　萩ウェルネスパーク萩スポーツ広場
■対象者　幼児（保護者同伴）、小・中学生
■表彰　入賞者には、賞状、賞品を贈呈。表彰部門は「よくあがったで賞」、「よくできたで賞（型、絵柄）」各15人。
※審査対象は自作のたこに限ります。
※萩山口信用金庫寄贈の「凧セット」（和紙・竹ひご）を先着200人に無料配布します。希望者は文化・生涯学習課へ申し込み。
■主催　萩地域子ども会育成連絡協議会
ⓘ問い合わせ　文化・生涯学習課（25・3590）

映画館 ツインシネマ 上映案内

☎26・6705　★年中無休

○そして父になる	上映中～1/3
○風立ちぬ	上映中～2/7
○東京シャッターガール	1/4～13
○陽だまりの彼女	1/25～2/7
○47RONIN	2/7～予定
○清須会議	2/15～予定

■上映案内（24時間）☎26・6706

保健ガイド

■問い合わせ　健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩 地域

※保セは保健センター　●は母子関係の行事

7㈫	こころの相談日(要予約)	10:00～萩市保セ
8㈬	●1歳6か月児健康診査	13:00～萩市保セ
	城東タマちゃん体操会	13:30～城東会館
9㈭	栄養相談日	9:30～萩市保セ
	●1歳児あつまれ教室	10:00～萩市保セ
	●ママ友の会(H25.7～9月生まれ)	13:30～萩市保セ
	こころの相談日(要予約)	13:30～萩市保セ
14㈫	こころの相談日(要予約)	10:00～萩市保セ
	●3歳児健康診査	13:00～萩市保セ
	小畑グットヘルス	13:30～小畑漁村コミュニティセ

田万川・須佐 地域

7㈫	須佐脳がよろこぶ会	9:30～須佐公民館
	男の活き活きリハ会	13:30～須佐公民館
8㈬	弥富元気もりもり体操	9:30～やまびこ
9㈭	須佐元気もりもり体操	9:30～須佐公民館
10㈮	みんなの健康運動教室	14:00～須佐公民館
14㈫	萩市健康体操教室	9:30～田万川保セ
	弥富脳がよろこぶ会	9:30～弥富公民館
	弥富ウェルネス教室	14:00～弥富公民館
15㈬	まちの保健室	10:00～須佐郵便局

川上・旭 地域

14㈫	合同健康運動教室	9:00～旭マルチメディアセ

むつみ・福栄 地域

毎週㈬	●のびのび会	10:00～福栄保セ
7㈫	むつみ楽しく体を動かす会	13:30～むつみ農村環境改善セ
9㈭	●乳幼児相談	10:00～むつみ農村環境改善セ
	福栄楽しく体を動かす会	13:30～福栄保健セ
15㈬	●乳幼児相談	10:00～福栄保健セ

萩健康福祉センター　☎25･2667

14㈫	C型肝炎・B型肝炎ウィルス検査(血液検査)(要予約)	13:00～
	HTLV-1 抗体検査(血液検査)(要予約)	13:00～
	骨髄ドナー登録会(要予約)	13:30～
	エイズ抗体即日検査(要予約)	14:00～

スポーツガイド

11㈯	●川上走ろう大会	9:30～川上公民館周回コース
12㊐	●ミニバスケットボール萩大会	8:30～市民体育館
	●山口県小学生バレーボール連盟会長杯争奪新人大会萩ブロック大会	8:30～明倫小体育館ほか
13㈪	●萩市バスケットボール協会会長杯争奪中学校一年生大会	8:30～市民体育館

図書館ガイド

萩図書館　☎25･6355
須佐図書館 ☎08387･6･5500
明木図書館 ☎55･0314

7㈫～2/22㈯	百人一首かるた展	9:30～	明木図書館
8㈬	かるた会	15:30～	明木図書館
9㈭	萩読書会	13:30～	萩図書館
10㈮	まなぼう館でレッツチャレンジ！	16:30～	須佐図書館
11㈯	おしょうがつ会	14:00～	萩図書館
15㈬	としょかん通信をつくろう	15:30～	明木図書館
	将棋であそぼう	15:30～	明木図書館

【開館時間の変更】
萩図書館：12/28㈯～1/4㈯ 9:00～17:00

【休館日】
須佐図書館：12/28㈯～1/4㈯、6㈪、13㈪～15㈬
明木図書館：12/28㈯～1/4㈯、6㈪、12㊐～15㈬

子育てガイド

◆児童館（25･1025）　休館日：毎週㈫

毎週㈪、㈭、㈯	子育てアドバイス	10:00～
毎週㈪、㈮	おはなしの森(子ども図書館)	11:00～
8㈬	だんすダンス	18:45～20:15
9㈭	ベビーマッサージ教室(定員:5組)	10:00～11:30
11㈯	みんなでミュージック	13:30～15:00

◆子ども発達支援センター からふる（22･2877）

7㈫、14㈫	おもちゃ図書館開館日	10:00～15:00
7㈫	発達相談日	10:00～12:00
14㈫	手作りおもちゃの会(たこを作ろう!)	10:30～12:00 13:00～14:30

◆萩光塩学院幼稚園（22･2019）

15㈬	未就園児への園舎開放日「てんし組」 ※自由遊び、リズム体操、手遊び、ペープサート、パネルシアターなど	10:00～11:30

ケーブルテレビ放送予定

★毎週木曜日放送･金曜日再放送　　広報課 ☎25-3178

◆行政番組「マイたうん萩」（10 分間）

2㈭	萩博物館　没後 100 年記念「桂太郎と萩」
9㈭	「山浦清麿ー萩に招かれた刀匠ー」
16㈭	萩で働こう！就職相談会

1月 1日→15日

情報カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

萩・阿武 健康ダイヤル24
24時間年中無休。
☎0120・506・322
(通話料・相談料無料)

●萩市主催・共催の行事

			夜間・休日当番医		
1	㊌	市役所の業務・ごみの収集業務は1月5日㊐まで休み	内科・歯科(外科)		
		○武家屋敷の生け花展 ～8日 (9:00～/渡辺蒿蔵旧宅)	休日急患診療センター(椿)		26・1397
		○押花絵展「花遊」～19日 (9:00～/伊藤博文別邸)	産婦人科	都志見(江向)	22・2811
2	㊍	○現在形の陶芸 萩大賞展Ⅲ ～2月2日 (9:00～/県立萩美術館・浦上記念館)	内科・歯科(外科)		
		●萩市成人式 (13:30～/市民館大ホール)	休日急患診療センター(椿)		26・1397
			産婦人科	なかむら(熊谷町)	22・1557
			眼科	永見(土原)	22・0720
			耳鼻科	堀(江向)	22・4133
3	㊎		内科・歯科(外科)		
			休日急患診療センター(椿)		26・1397
			産婦人科	都志見(江向)	22・2811
4	㊏		外科	花宮(平安古町)	25・8738
			内科	波多野(堀内)	25・2788
5	㊐		内科・歯科(外科)		
			休日急患診療センター(椿)		26・1397
			産婦人科	なかむら(熊谷町)	22・1557
6	㊊	○山口県漁協萩地方卸売市場初セリ (2:40～/山口県漁協萩地方卸売市場)	外科	都志見(江向)	22・2811
			内科	中嶋(今古萩町)	22・2206
7	㊋	○心配ごと相談 (13:30～/総合福祉センター)	外科	玉木(瓦町)	22・0030
			内科	柳井(橋本町)	22・0748
8	㊌	○こころの相談 (13:30～/総合福祉センター)	外科	萩市民(椿)	25・1200
		○陶と花のコラボレーション ～14日 (9:00～/旧久保田家住宅)	内科	萩慈生(玉江)	25・6622
9	㊍		外科	田町(東田町)	24・1234
			内科	中坪(今魚店町)	22・5430
10	㊎	○萩まちじゅう味めぐり・萩温泉郷湯めぐりキャンペーン ～3月31日 (市内各所)	外科	めづき(土原)	22・2248
		●行政相談 (9:00～/福栄コミュニティセンター、10:00～/旭マルチメディアセンター)	内科	山本(椿東)	26・0077
		●消費生活(多重債務)無料法律相談会 (10:00～/総合福祉センター)	小児科	いわたに(椿東)	24・2100
		●人権相談 (10:00～/旭マルチメディアセンター)			
11	㊏	○きれいなまち・萩推進市民会議美化活動 (9:00～/越ケ浜)	外科	兼田(吉田町)	22・1113
		○現在形の陶芸 萩大賞展Ⅲ表彰式・講評会 (15:00～/県立萩美術館・浦上記念館)	内科	みやうち(椿)	25・2500
12	㊐	●萩市消防出初式 (9:00～/市民館大ホール)	内科・歯科(外科)		
		川上方面団消防出初式、田万川方面団消防出初式、むつみ方面団消防出初式	休日急患診療センター(椿)		26・1397
		須佐方面団新年消防行事、旭方面団新年消防行事、福栄方面団出初式	産婦人科	都志見(江向)	22・2811
13	㊊		内科・歯科(外科)		
			休日急患診療センター(椿)		26・1397
			産婦人科	なかむら(熊谷町)	22・1557
14	㊋	●行政相談 (9:00～/田万川保健センター)	外科	都志見(江向)	22・2811
		○心配ごと相談 (9:30～/小川支所)	内科	市原(塩屋町)	22・0184
		●人権・行政・公証相談 (10:00～/総合福祉センター)			
15	㊌	○年金出張相談 (10:00～/須佐総合事務所)	外科	玉木(瓦町)	22・0030
			内科	わたぬき(東浜崎町)	25・2020

阿北地区 休日当番医
AM8:30～PM5:30

1日㊌	川上(川上)	[内科]	54・2014
2日㊍	弥富(弥富下)	[内科]	08387・8・2311
3日㊎	すさ(須佐)	[内科]	08387・6・3376
5日㊐	齋藤(阿武町)	[内外科]	08388・2・2838
12日㊐	むつみ(吉部上)	[内科]	08388・6・0149
13日㊊	福川(福井下)	[内科]	52・0027

※阿北地区(萩地域以外)

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合
消防テレホンサービス(☎25・7474)、萩・阿武健康ダイヤル24で確認してください。

※小児科は、10日以外内科で対応します。
※日曜日・祝日・年末年始の外科は休日急患センターで対応します。
※月～金曜の夜間当番は、午後5時～翌朝8時
土曜の当番は、正午～翌朝8時
日曜・祝日の当番は、午前8時～翌朝8時
歯科は午前9時～正午、午後1時～3時
眼科、耳鼻科は午前9時～正午
※救急医療は急患のためのものです。

花ごよみ

～日本古来の柑橘、タチバナ～

タチバナ（橘）

萩博物館広場の１本のタチバナは、黄色い実に緑の羽織をまとったように冬の寒さに耐えています。タチバナは３月のおひな様の段飾りに「右近の橘、左近の桜」を飾りますが、これは古事記、日本書紀に不老不死の「時じくの香の木の実（橘）」の記述があり、京都御所の紫宸殿（ししんでん）に植えられていることによります。

タチバナの自生は山口県内では青海島の１本と笠山の２本だけで、いずれも天然記念物に指定されており、全国でも静岡県、和歌山県、三重県から四国、九州の海岸の山中に稀に自生するのみであることから、カンキツ類の中ではタチバナだけが日本の自生種です。

葉や実は家紋への図案化や古歌に詠まれるなど、日本文化とは深いかかわりを持っています。特に1937年(昭和12)に制定された文化勲章は、昭和天皇の意向でタチバナの花がデザインされています。

JR 須佐駅前で 復興イルミネーション点灯！

今年のイルミネーションは、７月 28 日の豪雨災害からの復興を願って、「がんばろ～で」の応援メッセージも点灯。12 月７日（土）の点灯セレモニーでは、あったか鍋やビンゴゲームなどのほか、「萩にゃん」や「ちょるる」も参加。１月７日まで午後５時から９時まで点灯しています。

慶弔だより

本人または親族の方の承認を得たもののみ掲載しています。(敬称略) ※12月１日～12月15日受付分

congratulation

お誕生おめでとう

赤ちゃん　　保護者　　住　所

congratulation

ご結婚おめでとう

夫の氏名　　妻の氏名　　住　所

condolence

お悔やみ申し上げます

氏　名　　年　齢　　死亡日　　住　所